

『藤枝市消防団よくある質問 Q&A』

消防団活動に関する事柄 編

Q. 『実際に火災出動する際はどのような流れになりますか？』

A. 市内で火災が発生した際、志太消防本部の情報指令課より消防団員に一斉メールが届きます。

自分の所属分団（班）の出動が必要となる事案に該当する場合は、速やかに詰所に参集し、出動準備を整えたのち消防車両にて出動し、緊急走行にて現場へ向かうという流れです。

場合によっては直接、自家用車等で現場へ直行して現地合流するケースもあります。

Q. 『火災出動は、市内で起きた全ての種類の火災に出るのですか？』

A. 原則、ご自身が所属する分団（班）の管轄区域内で起きた火災に対してのみ即応します。

但し、出動区分があるため火災規模や火災態様、消防団幹部役員の命令によって管轄区域外へ出動することもあります。

火災の種類も様々ありますが、基本的には【建物火災】と【林野・山林火災】に対応します。

Q. 『一度、火災で出動したらどれぐらい時間が掛かりますか？』

A. 発生した火災規模や火災態様によって活動時間は異なります。

ボヤなどで済み、現着後すぐに撤収命令が出る場合もあれば、数時間に渡り消火活動・現場保全・安全管理などに従事するケースもあります。

Q. 『消防団が行方不明者捜索を行うことはあるのですか？』

A. 頻繁にある事例ではありませんが、場合により出動要請が入ります。

過去の傾向としては、多数の人員動員が必要かつ、積極的な捜索活動が必要な中山間地域での事例が比較的多いです。

Q. 『台風や大雨などの風水害の時はどのような活動をするのですか？』

- A. 自宅待機あるいは詰所待機の指令により活動を開始します。
- 必要に応じて消防車両または団員自家用車等にて管轄地区の巡回を行い、冠水箇所や土砂災害発生危険の現況把握ならびに水防本部へ報告を実施します。
- 場合によっては排水作業による冠水被害の軽減や、危険箇所付近の住民への直接避難指や、指定避難場所までの移動支援を行います。
- 台風の場合は、通過後に道路等における往来障害物の撤去や、土砂崩れ・公共物被害等の発生箇所の確認・報告なども行う場合があります。
-

Q. 『災害現場で活動するのが怖く、不安を感じます。』

- A. 団員が安全確実に活動できるように、各分団には分団長をはじめとした分団役員がおり、多数の火災・水災害の現場を経験したベテラン団員も多数いますので、安心してください。
- 消防技術・知識の向上を図る場を設けています。少しずつ経験を積んでいけば、自信を持って冷静かつ迅速に対応出来るようになっていきます。
-

Q. 『革手袋・編上げ靴・長靴等は自費購入になりますか？』

- A. 編上げ靴と防火手袋については入団後に各団員に対し個人支給を行います。
- 長靴については個人所有のものを使用したり、長靴を持っていない団員は資機材配備されている防火長靴を代用しています。
- 作業用・訓練用の革手袋支給については、各分団・各班により対応が分かりますので、所属先の分団役員にご確認ください。
-